

## 大台町公の施設指定管理者候補者選定報告書

下記の施設の指定管理者の選定にあたり、大台町公の施設指定管理者選定審議会は、次のとおり審議結果を報告します。

令和3年5月7日

大台町長 大森 正信 様

大台町公の施設指定管理者選定審議会  
委員長 大台町副町長 森本 哲生

### 記

#### 1. 審議対象施設

- ・奥伊勢フォレストピア森の国工房

#### 2. 審議の方法

審議対象は、「奥伊勢フォレストピア 森の国工房」

審議の方法については、所管課長から施設の概要、施設の現状、公募の結果、申請書類について説明し、申請者からのヒアリングを10分間行い、20分程度の質疑応答の後に、審査項目毎に採点する方法で審査を行った。採点の集計結果を基に、大台町公の施設指定管理者選定審議会規則第5条に規定する選考基準に従って審議した。

#### 3. 審議結果

- ・公募による選定 1施設

#### ○奥伊勢フォレストピア 森の国工房

公募の結果、奥伊勢フォレストピア森の国工房共同企業体から応募があった。

奥伊勢フォレストピア森の国工房共同企業体は、2社の共同体であり、奥伊勢フォレストピア森の国工房を共同連帯して営むことを目的としている。1社が宮川山荘の指定管理者である(株)宮川観光振興公社で、類似施設の管理・運営の実績として奥伊勢フォレスト宮川山荘では、主に宿泊施設と温泉浴場・レストランの運営、奥伊勢フォレストピア森の国工房では、ペットと飼い主のアウトドアプログラムの提供と施設運営などの実績がある。もう1社はトヨタの森で愛犬とイベントを実施するワンズラフである。

書類及びヒアリングの結果、犬と一緒に宿泊できる施設が現在ないため今後どのようにす

るのか、(株)宮川観光振興公社のメリットがあまりないのではないか、などの意見があったが、森林資源の活用、施設周辺の環境を町内観光資源につなげるなどの方針が示されており、今後、自然の中で犬と一緒にキャンプできる場所や宿泊できる施設の整備など、現代のニーズに合った計画がされていた。また、宮川山荘と連携したイベントやキャンプ利用客の温泉施設の利用などお互いの施設に利益がある計画もされていた。さらに、森の国工房内に地域の方の手料理やキャンプ用品を提供できる場所を設けるなども考えられており、地域との連携の方策も十分に配慮されている。

集計の結果、すべての項目で採点が6割を上回り、合計の点数が83.8点となり、最低基準である69点を上回った。また、それぞれの項目の最小値及び最大値を除いた合計は81.6点となった。

以上のことから、奥伊勢フォレストピア森の国工房共同企業体は指定管理者候補者として適当であると判断する。町には、今後の方向性を示し、施設の活用を望みたい。

#### 4. 審議会等の経過

令和3年5月7日	審議会開催 ① 審議の対象施設の概要、現状、公募の結果、申請書類について説明 ② ヒアリング、質疑応答、採点結果による審議 ③ 審議会の選定結果まとめ
----------	--

#### 5. 指定管理者選定審議会委員

規則該当条項	役職名	氏名	備考
第3条第1項第1号	副町長	森本 哲生	委員長
第3条第1項第2号	総務課長	上瀬 敦也	副委員長
第3条第1項第3号	大台町観光協会 会長	大西 健二	
第3条第1項第4号	中小企業診断士	村田 裕昭	
第3条第1項第5号	菌区 区長	岡本 和男	